

平成31年度当初予算に係る審議を踏まえた「意見・提言」

【重点事項】

1 新総合計画について

新総合計画の策定に当たっては、社会経済情勢が急激に変化する中、府域の実状や課題を踏まえるとともに、地域の魅力や特色を活かした新たな地域振興の取組など、府民が夢と希望の持てる新しい京都府の将来像を描くこと。

2 子育て環境日本一の推進について

未婚化・晩婚化などにより、急速に少子化が進行する中、若者や企業の結婚・子育てへの意識・行動の変革をもたらすとともに、安心して子育て・不妊治療のできる働きやすい職場づくりの推進や子育て家庭の経済的負担の軽減、子育て支援団体の育成など、子育て環境日本一を目指した取組を市町村・企業・関係団体・地域が一体となって積極的に推進すること。

【部局別事項】

〈知事直轄組織〉

1 多文化共生の推進について

在留外国人や留学生が増加する中、生活支援や就職支援、日本語教育の充実など、地域での外国人の受入環境の整備を図り、多文化共生の取組を一層推進すること。

2 職員の人材育成等について

ベンチャーチャレンジ職員育成事業など、職員の能力発揮のための効果的な取組を一層推進し、人材育成に努めること。また、会計年度任用職員制度については、勤務条件等を十分検討の上、適切に導入すること。

3 広報・広聴の充実について

SNSなどのさまざまな広報媒体を活用した府政情報の効果的な発信や、行き活きトークなどによる積極的な広聴活動に努めること。

〈総務部〉

1 財政運営について

厳しい財政状況の中、府税収入等の自主財源の確保や税源のかん養につながる効果的な施策を展開するとともに、納税の利便性の向上に取り組み、将来を見据えた財政運営に努めること。

2 府有資産の利活用について

地域や住民のニーズを踏まえ、市町村や関係機関と連携して、府有資産の迅速かつ効果的な利活用に努めること。

〈政策企画部〉

1 AI・IoT等の活用推進について

AI・IoT等を積極的に活用し、さまざまな分野の政策課題の解決策を検討するとともに、府民サービス向上につながる取組を進めること。

2 関西広域連合について

関西広域連合については、設立後8年が経過する中、京都府として評価・検証すること。

〈共管：政策企画部、建設交通部〉

1 京都府組織のあり方について

複雑・多様化する府民ニーズや頻発する自然災害等を踏まえ、土木事務所の体制強化など、将来を見据えた組織のあり方を検討すること。

〈府民生活部〉

1 地域防災力の強化について

消防団活動の実情を踏まえた活動支援や団員の加入促進に努めるとともに、災害時の救助活動事例の紹介など、地域の防災力強化につながる取組を推進すること。

〈共管：府民生活部、健康福祉部〉

1 DV対策の推進について

DV被害が後を絶たない中、関係機関との連携・協力のもと、啓発、相談、保護・自立支援など、DV対策を引き続き推進すること。

〈共管：府民生活部、建設交通部〉

1 防災・減災対策の推進について

豪雨災害が頻発する中、被害を最小限に食い止めるため、ダムの事前放流の検討や住民の避難行動につながる取組を進めるとともに、河川改修など総合的な治水対策等に努め、防災・減災対策を一層推進すること。

〈文化スポーツ部〉

1 文化の振興について

文化庁の移転を踏まえ、京都文化の更なる発信や地域の活性化につながる文化振興の取組を一層推進すること。また、京都学・歴彩館がその機能を十分に発揮できる取組を進めること。

2 スポーツの振興について

ゴールデン・スポーツイヤーズを契機に、府民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツをする機運の醸成を図り、スポーツ振興の取組を一層推進すること。

3 府立医科大学への支援について

地域医療を支える医師の育成や府民への先進的な医療の提供など、府立医科大学がその役割を十分に発揮できるよう、必要な支援に努めること。

〈環境部〉

1 エネルギー政策の推進について

再生可能エネルギーの導入拡大に向けた取組を一層推進するとともに、将来を見据えたエネルギー施策の推進に一層努めること。また、水素エネルギーについては、他府県の様態も踏まえて活用方策を検討すること。

2 廃棄物対策の強化について

廃棄物処理へのAIやIoT技術の導入を進め、リサイクルなど3Rを一層推進すること。また、レジ袋をはじめとするプラスチックゴミの発生を抑制するための意識啓発などの取組を強化すること。

3 山陰海岸世界ジオパークの誘客促進について

貴重な地質資源や景観を有する山陰海岸世界ジオパークを積極的に情報発信するなど、認知度の向上と誘客促進に努めること。

〈健康福祉部〉

1 児童虐待の防止について

急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、児童相談所の体制強化や機能の充実に努めるなど、児童虐待防止の取組を一層推進すること。

2 医療提供体制の充実について

地域で安心して医療が受けられるよう、医療を支える人材の確保・育成に努めるとともに、洛南病院の建替に当たっては、府民のニーズを踏まえ、専門医療など機能強化を図ること。

3 健康・長寿の推進について

府民の健康寿命の延伸を図るため、健康関連データの分析による健康づくりを保健所、市町村、大学、企業等が一体となって積極的に取り組むとともに、幼少期からのよりよい生活習慣を身に付けられるよう意識啓発などに努めること。

〈商工労働観光部〉

1 中小企業支援について

京都経済センターを核として、創業支援の強化や販路開拓、人材育成、働き方改革など、総合的な中小企業支援を積極的に展開すること。また、就労・奨学金返済一体型支援事業を一層推進し、中小企業の人材確保に努めること。

2 観光・商店街振興について

観光客の各地域への周遊を促進する取組や外航クルーズ船の誘致の強化など、観光振興に一層努めるとともに、魅力発信や賑わい創出など、地域の特性に応じた商店街活性化の取組を推進すること。

〈農林水産部〉

1 農林水産業の振興について

京野菜や米、宇治茶などの京都産農林水産物の生産支援や魅力発信を強化するとともに、集落営農の実態を踏まえた支援に努めるなど、農林水産業の振興を一層推進すること。

2 森林・林業対策について

森林・林業を取り巻く厳しい環境の中、森林の適切な経営・管理や自然災害による風倒木被害からの復旧・流木被害の未然防止対策など、現下の課題にしっかりと対応し、森林整備や林業振興に一層努めること。

3 担い手の育成・確保について

林業大学校等の入学者の確保に努めるとともに、新規就農者への支援拡充や農業女子など多様な担い手確保のための環境整備に一層取り組むこと。

〈建設交通部〉

1 交通網の整備について

地域経済の活性化や府民の安心・安全と利便性向上のため、JR奈良線の複線化を着実に進めるとともに、計画的な道路整備を推進すること。また、北陸新幹線については、自然環境や生活環境への影響等を踏まえ、慎重かつ適切な対応に努めること。

2 府民協働型インフラ保全事業の推進について

府民協働によるインフラ保全事業については、府民からの要望を踏まえ、迅速かつ着実に推進すること。

〈教育委員会〉

1 未来を見据えた教育の推進について

社会情勢が変化する中、未来を見据えた教育のあり方について検討するとともに、時代の変化や地域の実情を踏まえ、府立高校のICT環境の整備や特色と魅力ある高校づくりを推進すること。

2 教員の働き方改革について

さまざまな研修を通じた教員の資質向上や勤務環境の改善を図るとともに、教育現場においては、最適な人員配置に努めるなど、働き方改革を一層推進すること。

3 文化教育の推進と文化財保護対策について

文化庁の移転を踏まえ、貴重な文化財や伝統文化を後世に引き継ぐため、文化財の保存修理に必要な人材育成や学校における文化教育を一層推進すること。

〈公安委員会〉

1 交番、駐在所等の整備・安全対策について

交番、駐在所等については、地域の実情を踏まえながら、計画的な整備に努めるとともに、防犯カメラの設置など安全対策の強化を図り、府民の安心・安全の確保に取り組むこと。

2 交通安全対策の推進について

道路交通環境の実態や災害時の対応を踏まえ、信号機等の整備を計画的に進めるとともに、適切な管理・運用に努めること。また、高齢者や訪日外国人の交通安全対策を一層推進すること。

3 警察官の人材育成等について

府民の安心・安全の第一線で活躍する警察官がその能力を最大限に発揮できるよう、適切な指導・育成や健康管理対策に努めるとともに、業務の合理化を進め、働きやすい職場環境づくりに向けた取組を推進すること。